

9 建設

1. 道路，橋梁，河川等状況
2. 道路等占用状況
3. 自転車等駐車場
4. 三原港湾ビル
5. 港湾関係施設
6. 港湾利用状況
7. 港湾計画
8. 三原内港東駐車場
9. 木原道路建設事業
10. 平成30年7月豪雨災害の公共土木施設及び農地・農林業用施設の復旧状況

1. 道路, 橋梁, 河川等状況

(1) 道路状況

平31.4.1現在

区 分		市 道	県 道	国 道	合 計
延 長	総 延 長	1,449.2km	252.5km	102.0km	1,803.7km
	実 延 長	1,436.2km	239.0km	102.0km	1,777.2km
高 級 舗 装		132.3km	191.6km	95.8km	419.7km
簡 易 舗 装		1,150.4km	46.9km	6.2km	1,203.5km
舗 装 率		89.3%	99.8%	100.0%	91.3%
改 良 済		817.6km	214.4km	100.8km	1,132.8km
改 良 率		56.9%	89.7%	98.8%	63.4%
面 積		9,612,936.0㎡	2,291,619.3㎡	804,385.0㎡	12,708,940.3㎡

(2) 市道幅員別道路延長 (車道)

平31.4.1現在

幅員別実延長	3.5m 未満	3.5m 以上 5.5m 未満	5.5m 以上 13.0m 未満	13.0m 以上	合 計
	594,777.0m	616,555.0m	219,495.0m	5,357.0m	1,436,184.0m

(3) 橋梁状況

平31.4.1現在

区 分	市 道		県 道		国 道		合 計	
	橋数	延 長	橋数	延 長	橋数	延 長	橋数	延 長
木 橋	1	18.2m	—	—	—	—	1	18.2m
永 久 橋	1,033	10,815.1m	135	3,648.1m	86	6,187.9m	1,254	20,651.1m
合 計	1,034	10,833.3m	135	3,648.1m	86	6,187.9m	1,255	20,669.3m

(4) 河川状況

平31.4.1現在

区 分	1 級 河 川	2 級 河 川	準 用 河 川	砂 防 指 定 河 川
河 川 数	7	25	29	84

2. 道路等占用状況

(1) 道路占用

平31.4.1現在

件名	数量	占用料金	備考
電柱	11,775本	4,217千円	電柱 8,378本 電話柱 3,397本
ケーブル	979,000m	9,455千円	
ガス	147,000m	5,088千円	
その他		1,230千円	
計	—	19,990千円	

(2) 堤防占用

平31.4.1現在

件名	数量	占用料金	備考
宅地	1,824㎡	1,558千円	
通路	119㎡	21千円	
その他		1千円	
計	—	1,580千円	

(3) 溝渠占用

平31.4.1現在

件名	数量	占用料金	備考
宅地	539㎡	357千円	
通路	1,769㎡	195千円	
その他		29千円	電柱等
計	—	581千円	

3. 自転車等駐車場

(1) 三原駅東自転車等駐車場

所在地 三原市城町一丁目1番44号
床面積 2,754.4㎡
事業費 181,856千円
使用開始日 平成4年5月29日
構造 鉄骨造2階建
駐車台数 1,550台

(3) 三原駅北自転車等駐車場

所在地 三原市城町一丁目602番地15
床面積 381㎡ (借地面積)
事業費 2,700千円
使用開始日 昭和54年7月15日
構造 平面
駐車台数 216台

(2) 三原駅西自転車等駐車場

所在地 三原市港町一丁目1番1号
床面積 2,523.14㎡
事業費 176,048千円
使用開始日 平成5年4月9日
構造 鉄骨造2階建
駐車台数 1,570台

(4) 本郷駅前自転車駐車場

所在地 三原市本郷南六丁目1418番地25
床面積 275㎡ (駐輪スペース)
事業費 41,000千円
使用開始日 平成21年5月7日
構造 平面
駐車台数 150台

4. 三原港湾ビル

所在地	三原市城町三丁目1番1号		
敷地面積	2,755.58㎡		
建築面積	798.75㎡ (建築延面積3,580.98㎡)		
工事費	240,426,000円		
財源内訳	港湾特別会計 (県負担)	47,000,000円	
	一般財源	41,026,000円	
	三原港湾振興協同組合	152,400,000円	
工期	着工	昭和46年12月	竣工 昭和47年11月
構造	鉄筋コンクリート造5階建		
規模			

1	階	670.09㎡	待合室, 切符売場, 売店
2	階	685.43	港湾課分室, 会議室, 事務所
3	階	685.43	事務所
4	階	685.71	事務所
5	階	685.71	事務所
	屋上	168.61	機械室
	合計	3,580.98	

5. 港湾関係施設

(1) 港湾建築物

平31.4.1現在

名称	構造	棟数	延面積
三原港湾ビル	鉄筋コンクリート5階建	1	3,580.98㎡
三原内港東駐車場	鉄骨3階4層	1	4,294.25
古浜上屋	鉄骨スレート平家建	2	2,800.00
糸崎西県営上屋	鉄骨スレート平家建	1	1,362.50
糸崎東県営上屋	鉄骨スレート平家建	1	1,323.00
内港フェリー切符売場	鉄骨造平家建	1	28.31
佐木港待合所	鉄骨平家建, 便所軽量鉄骨建	3	54.20
小佐木港待合所	鉄筋コンクリートブロック平家建, 便所鉄筋コンクリート建	2	31.03
向田港待合所	コンクリートブロック平家建, 便所軽量鉄骨建	2	28.49
須波港旅客上屋	鉄筋コンクリート平家建	1	177.00

(2) 係留施設（岸壁，棧橋，物揚場）

[重要港湾尾道糸崎港施設]

平31.4.1現在

施設名	区分	管理者	延長	水深	利用最大船型	バース数	摘要
松浜1号岸壁		県	130m	-7.5m	5,000 ^D _W	1	
糸崎1号岸壁		"	135	-8.5	6,000 "	1	
糸崎2号岸壁		"	185	-10.0	10,000 "	1	
古浜岸壁		"	185	-5.5	1,000 "	2	
和田1号岸壁		"	90	-5.5	2,000 "	1	
和田2号岸壁		"	180	-4.5	700 "	1	
貝野-7.5m岸壁		"	130	-7.5	5,000 "	1	
糸崎棧橋		"	40	-3.5	100 ^G _T	2	浮函1基
三原内港客船東棧橋		"	54	-3.5	200 "	2	浮函1基
三原内港客船棧橋		"	100	-3.5	100 "	4	浮函2基
三原内港フェリー棧橋		"	60	-3.5	200 "	3	浮函1基
三原内港待機棧橋		"	35 30	-3.5	100 "	4	浮函2基
松浜1号浮棧橋		"	60	-4.0	15 "	3	浮函1基
松浜2号浮棧橋		"	60	-4.0	15 "	3	浮函1基
木原物揚場		"	5	-1.0	100 "	1	
松浜2号物揚場		"	21	+1.0	50 "	1	
糸崎1号物揚場		"	94	-2.0	100 "	2	
糸崎2号物揚場		"	47	-4.0	200 "	1	
古浜第1物揚場		"	180	-4.0	100 "	3	
古浜第2物揚場		"	36	-3.0	100 "	1	突堤式
三原内港東物揚場		"	110	-3.5	100 "	2	駐車場
三原内港西物揚場		"	108	-2.0	100 "	3	
貝野物揚場		"	100	-2.0	100 "	2	

[地方港湾施設]

平31.4.1現在

区分	管理者	延長	水深	係船能力		摘要
				総吨数	隻数	
佐木旧フェリー棧橋	県	15m	-3.5m	200 t	3	突堤式
須ノ上棧橋	"	35	-2.0	50	2	浮函1基
向田フェリー棧橋	"	70	-3.5	200	3	"
小佐木フェリー棧橋	"	50	-2.0	200	2	"
佐木フェリー棧橋	"	60	-3.5	200	3	"
須波フェリー棧橋	"	70	-5.5	200	3	"
佐木2号物揚場	"	30	-1.5	100	1	
佐木4号物揚場	"	56	-2.0	100	1	
須ノ上物揚場	"	118	-1.5	100	1	

(3) 港湾施設用地

平31.4.1現在 (単位：㎡)

区 分	総 面 積	内 訳				
		荷 捌 地	野 積 場	上屋・待合室	工作物用地	そ の 他
三原内港地区	12,148	2,619		836	3,122	5,571
古 浜 地 区	25,233	7,399	501	2,800	2,610	11,923
糸 崎 地 区	37,436	7,692	3,303	2,686	6,203	17,552
松 浜 地 区	61,067		3,115			57,952
貝 野 地 区	36,362	28,446				7,916
須 波 地 区	12,135	3,762	2,334	177		5,862
佐木・向田地区	775			73		702

6. 港湾利用状況 (須波港を含む)

(1) 船舶乗込人員

(単位：人)

区 分	乗 込 人 員	上 陸 人 員	合 計
平成28年	203,782	207,284	411,066
平成29年	207,593	209,380	416,973
平成30年	216,034	205,467	421,501

(2) 旅客船フェリー航路・便数

平31.4.1現在

地 区	施 設 名	(水深m) バース数	航 路 名	便 数	発 着 場 所
内 港	フェリー棧橋	(-3.5) 3	三 原 ~ 因 島	7回/日	内 港
	旅 客 船 棧 橋	(-3.5) 6	三 原 ~ 因 島	12回/日	"
			三原~小佐木~瀬戸田	19回/日	"
			三 原 ~ 大 久 野 島	5回/日 (土日祝限定)	"
須 波	フェリー棧橋	(-5.5) 3	須 波 ~ 瀬 戸 田 (沢)	11回/日	須 波
合 計				49回/日	

7. 港湾計画

重要港湾尾道糸崎港の糸崎港区は、瀬戸内海の中央に位置する静穏な水域をもつ良港であり、四国及び島しょ部とを結ぶ海上交通の要衝として、また、内外貿易貨物の流通拠点として重要な役割を果たしてきました。

今後も、流通拠点機能のより一層の充実を図るとともに、人・物・情報に関する交流拠点機能の充実を図ることが要請されています。

また、近年の余暇時間の増大に伴い、市民が海に親しむためのにぎわいと、うるおいのあるウォーターフロント空間の整備、プレジャーボートを収容するための施設整備等、多様な要請が寄せられています。

このような情勢に対処するため、現在、貝野地区、松浜地区において港湾整備事業が施工されています。

具体的な計画

(1) 貝野地区（施工中）

公 共 ふ 頭	5,000D/W級（-7.5m）岸壁2バース
ふ 頭 用 地	3.0ha
専 用 ふ 頭	小型栈橋（-2.0m） 1基
港 湾 関 連 用 地	港 湾 関 連 用 地 0.1ha
港 湾 関 連 用 地	港 湾 関 連 用 地 12.2ha
都 市 再 開 発 用 地	都 市 再 開 発 用 地 5.5ha
港 湾 環 境 整 備 施 設	緑 地 2.8ha
廃 棄 物 処 理	廃棄物埋立護岸・浚渫土砂 380万m ³ (当地区の埋立 24.2ha)

(2) 帝人沖地区

小 型 船 だ ま り	泊地（-2.0m） 2.2ha
	航路（-2.0m） 幅員20m
	防 波 堤 390m
	小型栈橋（-2.0m） 10基
ふ 頭 用 地	0.5ha
港 湾 環 境 整 備 施 設	緑 地 0.6ha

(3) 内港地区

港 湾 環 境 整 備 施 設	緑 地 0.8ha
-----------------	-----------

(4) 糸崎地区

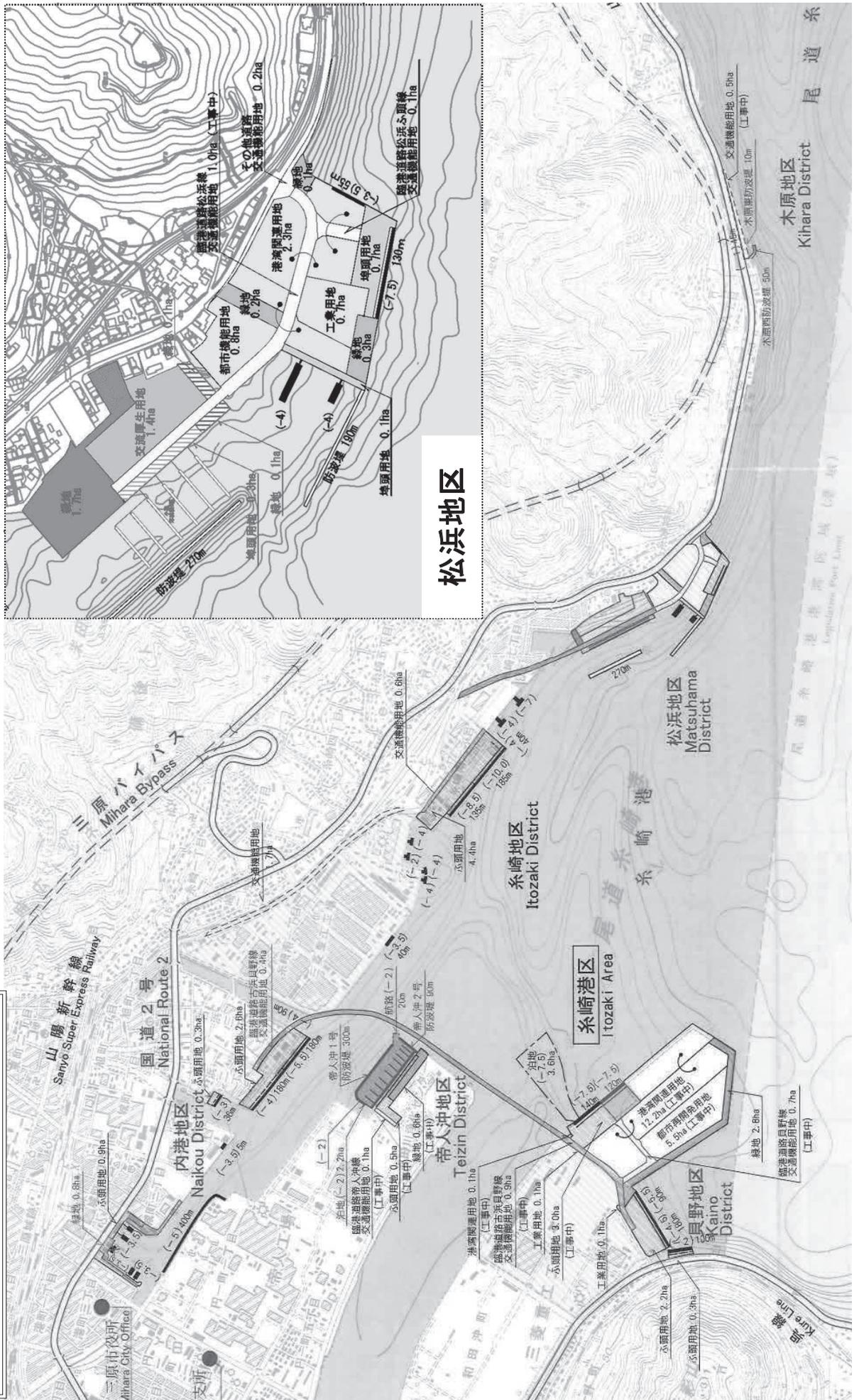
公 共 耐 震 強 化 岸 壁	10,000D/W級（-10m）岸壁1バース 延長185m
-----------------	-------------------------------

(5) 松浜地区（施工中）

小 型 栈 橋	8 基
防 波 堤	460m
ふ 頭 用 地	1.1ha
交 通 機 能 用 地	交 通 機 能 用 地 1.3ha
港 湾 関 連 用 地	港 湾 関 連 用 地 2.3ha

工業用地	工業用地	0.7ha
都市機能用地	都市機能用地	0.8ha
交流厚生用地	交流厚生用地	1.4ha
港湾環境整備施設	緑地	2.5ha
(6) 木原地区		
小型船だまり	防波堤	60m
交通機能用地	交通機能用地	0.5ha
(7) 三原臨港道路		
	古浜貝野線	2車線臨港道路
	延長 2,160m	うち橋梁 1,320m

尾道糸崎港湾計画図（三原市区域）



松浜地区

8. 三原内港東駐車場

所在地 三原市城町三丁目1番21号
 敷地面積 2,379.0㎡
 建築面積 1,469.15㎡ (建築延面積4,294.25㎡)
 工事費 156,500,000円
 工期 着工 昭和48年6月 竣工 昭和48年11月
 構造 鉄骨耐火構造 3階4層

規 模			
1 階	1,469.15㎡	51台収容	
2 階	1,412.55	52 "	
3 階	1,412.55	52 "	
屋 上	1,412.55	61 "	
合 計	5,706.80	216 "	

使用料

区 分		時 間 帯	使 用 料
一般使用	昼間	午前7時から 午後10時まで	1時間まで180円 以降30分までごとに90円加算
	夜間	午後10時から 翌日午前7時まで	1時間まで110円 以降1時間までごとに110円加算
専用使用	全日	午前0時から 午後12時まで	1月につき 10,800円

利用状況

区 分	利用台数
平成27年度	23,608台
平成28年度	25,558台
平成29年度	36,655台
平成30年度	34,849台

9. 木原道路建設事業

木原道路は、一般国道2号尾道バイパスと三原バイパスを結ぶ、尾道市福地町～三原市糸崎に至る延長3.8kmのバイパスで、三原市内の国道2号の渋滞緩和や異常気象時における特殊通行規制（波浪・路面冠水）区間の代替路を確保するとともに山陽自動車道、中国横断自動車道尾道松江線、西瀬戸自動車道との連結機能を図り、アクセス性の向上及び尾道、三原の両バイパスと一体となり、交流・連携の促進や物流の効率化を図るものです。

当該道路は、平成15年度に事業着手し、平成31年度は引き続き内島・福地地区の道路改良、福地橋（仮称）と、赤石トンネル（仮称）の舗装、内島トンネル（仮称）の掘削工事の推進を図ります。

計画の概要

路線名	一般国道2号木原道路
道路規格	第1種第3級（自動車専用道路）
区間	尾道市福地町から三原市糸崎8丁目
延長	3.8 km
計画交通量	35,000台／日
車線数	4車線（暫定2車線）

木原道路計画図



10. 平成30年7月豪雨災害の公共土木施設及び農地・農林業用施設の復旧状況

(令和元. 8. 27現在)

(1) 公共土木施設災害

事業名	内訳	全体数	発注済	進捗率	完成	進捗率	適用要件等
単独災害		1,225	1,043	85.1%	1,037	84.7%	
	応急復旧	594	594	100.0%	594	100.0%	市道・河川等の土砂及び倒木の撤去
	単独災害	631	449	71.2%	443	70.2%	事業費 60 万円未満
補助災害		311	177	56.9%	89	28.6%	
	応急復旧	59	59	100.0%	59	100.0%	市道・水路等の土砂及び倒木の撤去
	補助災害	252	118	46.8%	30	11.9%	事業費 60 万円以上
合計		1,536	1,220	79.4%	1,126	73.3%	

(2) 農地・農林業用施設災害

事業名	内訳	全体数	発注済	進捗率	完成	進捗率	適用要件等
単独災害		796	551	69.2%	544	68.3%	
	応急復旧	341	341	100.0%	341	100.0%	農道・水路等の土砂及び倒木の撤去
	単独災害	455	210	46.2%	203	44.6%	事業費 40 万円未満
補助災害		626	40	6.4%	25	4.0%	
	補助災害	626	40	6.4%	25	4.0%	事業費 40 万円以上
合計		1,422	591	41.6%	569	40.0%	

【MEMO】